

# 中学生の「税についての作文」

令和7年度中学生の「税についての作文」(主催 税を考える週間実行委員会)に、荒尾・玉名地域の中学生から1,049編の応募があり、本市からは次の5人の作品が優秀作品に選ばれました。その中から、玉名地区租税教育推進協議会会長賞を受賞した四中3年・池田 結衣さんの作品をご紹介します。

## 優秀作品紹介

### ■荒尾市長賞

税があることで平等になる  
四中3年 那須 太陽

### ■玉名地区租税教育推進協議会会長賞

税と私たち  
四中3年 池田 結衣

### ■玉名税務署長賞

租税教室で学んだこと  
海陽中3年 小出 采佳

### ■荒尾市教育長賞

税金と私たちのつながり  
四中3年 松山 杏海

### ■荒玉地区宅建業税務協議会会長賞

税金と私達の未来  
三中3年 土山 華子

**■玉名地区租税教育推進協議会会長賞**  
**税と私たち 四中3年 池田 結衣**

みなさんは税についてどんなイメージがありますか。私は税が何に使われているのかわからず、税は無くても困らないものだと思っていました。

しかし、自分の生活を振り返ってみると、たくさん税と関わっていて驚きました。例えば学校の教科書や病院の医療費などです。教科書は無償でみんなに配られています。また、子供の医療費も一律無償となっています。そして、私は荒尾市の国際交流推進事業でシンガポールへ学習しに行きます。これはほとんどの額が荒尾市で支払ってくれます。それも税金

です。だからこそこの学びをしつかり荒尾市の発展に役立てていこうと思います。

では、税が無くなったら、日本はどうなってしまうと思いますか。例えば、道路や橋の整備がされなくなり、事故が多発してしまうかもしれません。また、警察官や消防が無くなり、私たちの安全を守れなくなってしまうと思います。そうなると、たくさん事件がおこり、幸せな日本がこわれてしまいます。そして、教育費や医療費が高くなり、家庭の負担がすごく大きくなります。そうなる学校に行ける子供が極端に減り、子供たちまでもが働かなければならない環境になってしまいます。

次に、高齢者と税にはどのような関わりがあるか知っていますか。

高齢者は年金を使っている。高年齢者は年金を使っている。また、介護や医療の費用なども税金です。今は少子化で65歳以下の人の税の負担がどんどん増えています。

このように、税は私たちにとても身近な存在で、意識すること、そしてそれを行動に移すことだと思っています。これからは日々意識して生活していきたいと思っています。これからみんながすこしやすす社会にしていきたいです。みなさんも自分に出来ることは何かを考えてみてください。

## 令和8年度複合(集団)健診のお知らせ

複合(集団)健診は「健康診査(健診)」と「がん検診」を同日に受診できる健康診断です。ご自身の健康保持・増進のためにも、年に1回複合健診を受診しましょう! 保健・福祉・子育て支援施設Mirairoで受診できます。詳しくは、今月郵送するチラシか、市ホームページをご覧ください。

**時** 春の複合健診 5~6月のうち20日間

**秋の複合健診** 10月のうち15日間

**場** 保健・福祉・子育て支援施設Mirairo・市役所・小袋工芸館・みどり蒼生館

※令和8年度の市役所は春のみ実施します。

**申** 次の①~③のいずれかで申し込み

- ①返信用封筒で郵送
- ②二次元コードを読み取り電子申請
- ③保険介護課・すこやか未来課・市民サービスセンター(ゆめタウンシティモール2階)へ持参

**期** 申込締切

- 郵送申込 2月16日(月)
- 窓口申込・電子申請(インターネット)申込 3月12日(木) 電子申請はこちら▶

**問** すこやか未来課 保健センター 63-1133



## 予防接種はお済みですか

予防接種とは、病原体の性質を変えたり、病原性を弱くしてつくった「ワクチン」を体の中に接種することで、抵抗力をつけ、病気にかかることを予防したり、症状を軽くしたりする方法です。予防接種や感染症について正しく理解し、医師と相談して予防接種を受けましょう。



### ■子どもの定期予防接種

定められた年齢内であれば、無料で予防接種を受けることができます。

### ■子宮頸がん予防接種キャッチアップ接種

**期** 接種期限 3月31日(火)

**対** 平成9年4月2日から平成21年4月1日生まれの女性のうち、令和4年4月から令和7年3月末に接種を開始した人

**申** 接種希望者は医療機関へご予約ください。

### ■風しん予防接種費用助成事業

風しんの抗体価が低く、予防接種を受けた人は、市の「風しん予防接種費用助成」が受けられます。期限までに申請してください。 **期** 申請期限 3月31日(火) 助成限度額:4,000円(令和7年度内の接種に限る)

### ■市予防接種ホームページ

各予防接種の詳細は、市ホームページをご覧ください。▶

**問** すこやか未来課 ☎64-5670



## + Hospital News

市民を愛する 市民に愛される 病院へ

# 有明医療センターからののお知らせ

有明医療センター  
☎63-1115

## 「いこいカフェひまわり」のご案内

有明医療センターでは、月に1回がんサロンを開催しています。「みんなで“行こい”!」と気軽に、みなさんにとって“憩い”の場になるような会を目指して取り組んでいます。

毎回、病院のさまざまなスタッフ(医師・看護師・薬剤師など)から、ミニレクチャーとしてお話を聞ける時間を作っています。

がん患者さんや家族だけでなく、どなたでも参加できるので、「がんの経験がある人といろいろ話をしてみたい」「がんのことをもっと知りたい」など、関心がある人はぜひご参加ください。

同じ悩みを持つ仲間がほしい

不安や悩みを話したい聞いてほしい

がんのことをもっと知りたい



詳しいことを知りたい人はこちらへ▶

**時** 毎月第2火曜 13時~14時

**場** 有明医療センター 1階講堂ありあけホール

**問** 有明医療センター がん相談支援センター ☎63-1115

